

エイムネクスト

**宮崎県・高鍋町 郷土名士 小澤治三郎生家を再生
古民家ゲストハウスとして活用**

将来的には外国人向け宿泊施設とし、地域独自の観光資源として地域活性化促進

エイムネクスト株式会社（本社・東京都港区、清 威人 代表取締役社長）は、宮崎県児湯郡高鍋町に、高鍋町出身の名士である小澤治三郎中将の生家を改修、再生し、古民家ゲストハウスとして活用していきます。将来的には富裕層外国人向け宿泊施設として一般に活用し、地域独自の観光資源として、観光客の誘致、地域経済の活性化を図ります。

小澤治三郎生家は、築150年以上（正確な年数不明）の木造2階建て、敷地面積269.35㎡、床総面積102.89㎡になります。時代の風合いを感じさせる土間を残し、総檜づくりの浴槽を取り入れ、古民家の雰囲気にあった年代物の家具を置くことで、かつて城下町であった高鍋ならではの文化・風土が感じられるように内装を改修しました。小澤治三郎氏は、高鍋町出身の海軍軍人であり、最後の連合艦隊司令長官になります。



また将来的には、外国人富裕層向け宿泊施設として一般の利用も可能とします。1日1グ



ループ限定（1組上限4名）の貸し切り宿を予定しています。宮崎県の中心である高鍋町に宿泊していただくことで、高鍋町内はもちろんの事、宮崎県内の様々な観光資源にアクセスしやすいという立地的なメリットもあります。宿泊施設としてのオープンには2021年初春以降を考えており、2022年度には年間200泊の宿泊を見込んでいます。高鍋町の歴史的な資源を活用し、地域経済の活性化にも取り組んでいきます。

■小澤治三郎生家

所在地：884-0001 宮崎県児湯郡高鍋町大字高鍋町573番地

■エიმネクスト プロフィール

2001年10月に設立したエიმネクストは、業務コンサルティング、業務システム・組込みソフトに関するコンサルティング、設計・開発、人材育成等の幅広いサービスを提供しています。IoT分野では世界に先駆け「スマートファクトリー」を2008年に提唱（スマートファクトリーはエიმネクストの登録商標です）、2017年には「ヤマザキマザック」と提携し、工作機械分野におけるIoTを活用した新しいビジネスモデルを目指す「AIZAK株式会社」を設立。海外現地法人との連携により企業の海外進出の支援も行っています。また国内ニアショア拠点として、2017年に高鍋事業所を開所。システム開発のみではなく、宮崎県・高鍋町（黒木敏之町長）とITでのまちづくりを進める取り組みに関する包括連携協定を締結し、高鍋町IoTインフラを展開。ITに留まらず、農業、観光などの分野においても地元の企業や各産業従事者との協業による新たな取り組みを始めていく予定。

社名：エიმネクスト株式会社 (AIMNEXT Inc.)

代表者：代表取締役社長 清 威人

所在地：〒105-0014 東京都港区芝1-10-13 芝日景有楽ビル7F

国内関連会社：株式会社 PLUS P（プラスピー）、AIZAK株式会社（アイザック）

海外現地法人：中国、ベトナム、インドネシア

URL：<http://www.aimnext.co.jp/>

本リリースについてのメディアからの問い合わせ：

エიმネクスト(株) 担当 清水 準一

TEL: 03-3453-3900

Email：infopress1@aimnext.com